

# 第471回 大阪眼科集談会プログラム

主催：一般社団法人大阪府眼科医会

日時：令和8年4月4日（土）14：00～17：00（予定）

【眼科領域講習単位：1単位】【単位受付時間】13：30～15：00

【日本医師会生涯教育制度 大阪府医師会認定講座 1単位予定】

場所：毎日新聞オーバルホール ※会場参加の場合事前申込不要

<感染症防止予防対策にご協力をお願いいたします。>

<オンデマンド配信>【眼科領域講習単位：0.5単位】※要申込（詳細はHP参照）

配信期間：令和8年4月14日（火）～4月20日（月）

○オンデマンド配信申込期間：4月5日（日）～4月9日（木）

○申込は大阪府眼科医会HP「大阪眼科集談会」<https://osaka-ganka.jp/osaka-shudankai/>から

座長：1-2 長央由里子（関西医大）、3-5 福島正樹（近畿大）、  
6-7 武市有希也（大阪医薬大）、8-10 家室 怜（大阪大）、11-13 本田 聡（大阪公大）

- 片眼硝子体出血と両眼性虚血性網膜動静脈炎を生じた結核性ぶどう膜炎の一例  
○竹島由樹、藤本聡子、林 信（大阪大）、白木多賀子（市立貝塚病院）、前野貴俊、西田幸二（大阪大）
- 抗AQP4抗体、抗MOG抗体陽性視神経炎の臨床経過  
○林 真衣、春名優甫、田上瑞記、坂井 淳、三澤宣彦、伊藤義彰、本田 茂（大阪公大）
- 肺腺癌に対するアテズリズマブ投与後に発症したぶどう膜炎の1例  
○友田彩子、三木克朗、尾辻 剛、西村哲哉（関西医大総合医療センター）、今井尚徳（関西医大）
- 乳癌に対してtrastuzumab emtansine 投与中に両眼の角膜の急峻化を認めた1例  
○武市有希也、田尻健介、喜田照代（大阪医薬大）
- 濾過術後に再発性穿孔を来した前部ぶどう腫の1例  
○藤野貴啓、松下賢治、森本 壮、河嶋瑠美、岡崎智之、臼井審一、西田幸二（大阪大）
- テブダック®により角膜穿孔が生じた一例  
○山下正奈、堀田芙美香、岩橋千春、江口 洋、日下俊次（近畿大）
- 強膜レンズにより就労継続が可能となった円錐角膜の一例  
○松本佳保里、新開陽一郎（医誠会国際総合病院）、北澤耕司、外園千恵（京都府立医大）
- 前房に後房用眼内レンズ挿入数年後に悪性緑内障を発症した1例  
○寺尾まどか、森山まゆ、石田 理（大阪暁明館病院）、喜田照代（大阪医薬大）
- 69歳のX連鎖性先天性網膜分離症  
○山本有貴、湯川知恵 飯田知子（第一東和会病院）
- 広角眼底画像における網膜裂孔・網膜剥離検出AIの性能評価  
○西 浩之、西 悠太郎、佐方弘哲、境 友起夫、中江玲子、福田宏美、西 佳代、西 起史（西眼科病院）
- 網膜復位に網膜下索状物の外科的切除を要した若年者の増殖性硝子体網膜症の2例  
○大島佑介、大須賀 翔、櫻井寿也（八尾市）、庄田裕美（高槻市）、溝口 晋（松原市）
- 眼瞼手術後早期に甲状腺眼症と診断された2例  
○岩崎莉佳子、北口善之、河本晋平、森本 壮、下條裕史、藤野貴啓、西田幸二（大阪大）
- 小児陳旧性閉鎖型眼窩骨折の1例  
○佐藤陽平、藤田恭史（大阪市）、鹿嶋友敬（東京都）、中村 聡（明石市）、南 愛（豊中市）

<特別講演>

座長：山本 学 先生（大阪公立大学）

「遺伝の考え方と実際」 辻川 元一 先生（大阪大学）

会費：1,500円（会場では、現金のみの取扱い）

講演時間：7分 討論：3分

抄録：400字以内 発表2週間前までに大阪眼科集談会係へ電子メールで送付して下さい。

次回集談会：令和8年6月 6日（土）オーバルホール

演題締切：令和8年5月16日（土）全てデジタル一面で行います。

演題応募先：近畿大学眼科学教室「大阪眼科集談会」係 担当：杉野 日彦

E-mail: [ganka\\_renraku@med.kindai.ac.jp](mailto:ganka_renraku@med.kindai.ac.jp)

〒590-0197 大阪府堺市南区三原台1-14-1 tel: 072-288-7222（内線2019）

【お知らせ】午前11時現在、大阪管区気象台から、大阪域に「暴風特別警報」又は「暴風警報」が発表されている場合、大阪眼科集談会事業は中止といたします。